EDUCATION IN KYOTO PREFECTURE

京都府の教育

2006







京都府の概要 (平成18年4月1日現在)

Outline of Kyoto Prefecture (As of March 2006)

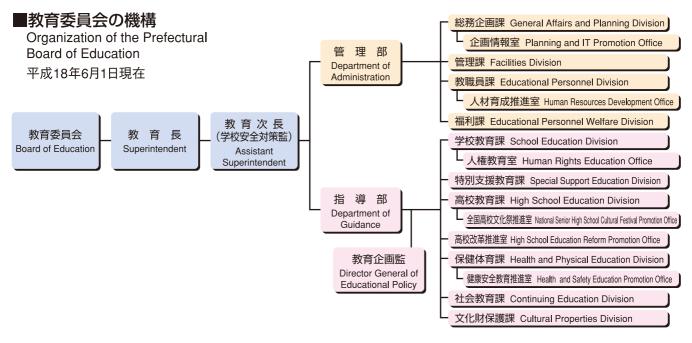
- ●人 □ Population 2,640,305人
- ●世 帯 数 Households 1,081,792世帯
- ●市町村数 Municipalities 14市13町1村 14 cities 13 towns 1 village
- ●面 積 Area 4,612.98 km²

平成18年度

窓 京都府教育委員会

KYOTO PREFECTURAL BOARD OF EDUCATION

教育委員会の機構・予算 Organization and Budget



地方機関

- 乙訓教育局
- Otokuni Regional Education Office
- 山城教育局
- Yamashiro Regional Education Office
- 南丹教育局
- Nantan Regional Education Office 中丹教育局
- Chutan Regional Education Office
- ●丹後教育局
- Tango Regional Education Office 埋蔵文化財事務所
- Archaeological Research Office

- ●府立学校(高等学校及び附属中学校、盲・聾・養護学校) Prefectural Schools(Senior High Schools and Affiliated Junior High Schools, Schools for the Blind, the Deaf, and for other Disabled Students)
- ▶総合教育センター Education Center
- 総合教育センター北部研修所 Northern Branch of Education Center
- ●府立図書館 Prefectural Library
- 府立南山城少年自然の家
- Minamiyamashiro Youth Outdoor Education Center
- 府立るり渓少年自然の家 Rurikei Youth Outdoor Education Center
- ●府立婦人教育会館 Women's Education Center
- ●府立山城郷土資料館 Yamashiro Regional Museum
- ●府立丹後郷土資料館 Tango Regional Museum

附属機関

- 京都府教科用図書選定審議会
- Textbook Selection Council 京都府産業教育審議会
- Industrial Education Council
- 京都府スポーツ振興審議会 Sports Promotion Council
- ●京都府社会教育委員
- Continuing Education Committee
- 京都府文化財保護審議会 Cultural Properties Preservation Council

※()は%

■平成18年度教育委員会所管予算(当初)

単位:億円 Board of Education Budget for the Fiscal Year 2006 Unit: hundred milion yen 《支出項目別》 《性質別》 《財源別》 Allocation of Funds Source of Funds 文教課所管分 Private Eduçation 国庫支出金 233 (2.9) National 労働費 31 (0.4) Funds 教育委員会所管分 小学校費 (16.7)衛生費 161(2.0) その他 Public Education Elementary その他 731 (9.2) 農林水産業費 1.977 (24.8) (38.9)Others 231 (2.9) .210 (5.2)総務費 586 (7.3) 人件費 歳出総額 中学校費 Personnel 一般財源 Total Pref.Gov't Lower (93.5)商丁書 Secondary Prefectural Expenditures 613 (7.7) (21.2)7,988億円 General 民生費 Funds 高等学校費 938 (11.7) 警察書 (78.1)Upper 784 (9.8) Secondary 公債費 (19.9)土木費 911 (11.4) 792 (9.9) 盲聾養護学校費 (9.8) Schools for the Blind, the Deaf, 本科に掲載したグラフ・表のうち、京都府の状況については、 and for other Disabled Students 原則として、京都府立の学校・教育機関及び、京都市を除く市 教育総務費 (8.3) General Affairs on Education 物件費 Non-Personel (2.6) 町村が設置した学校に関わるものです。 This Pamphlet Provides information on the schools and 保健体育費(0.5) 建設費 Construction (2.5) 文化財保護費(1.0) Health and Physical Education educational facilities of the Kyoto Pretectural Government その他 Others (1.4) Cultural Properties Preservation 社会教育費(0.4) (not including the separate educational mandate of the Continuing Education Kyoto City Government)

「京の子ども、夢・未来」プラン21 -京都府の教育改革-

Bright Way Forward: 21 Blueprints for Students — Educational Reform in Kyoto Prefecture

夢や希望を持って世界にはばたく人づくり

「『京の子ども、夢・未来』プラン21」(4つの柱、7つの重点目標、21の主要施策)を指針として、時代の進展等に対応した京都府の教育改革を計画的・総合的に推進します。

きらきらひとみ・授業プラン

- ①基礎・基本を徹底して学力の充実・向上を図ります。
- ②京都式少人数教育など一人一人を大切にする教育を充実します。
- ③進路希望を実現する能力や意欲・態度を育てます。

学力の充実・向 上と個性や能力 の伸長を図る教 音の推進

未来デザイン・応援プラン

地球みらい・創造プラン

- ④多様で柔軟な教育システムによる特色ある高校教育を推進します。
- ⑤ノーマライゼーションの進展などに対応した特別支援教育を推進します。
- ⑥国際社会に生きる人材を育てる国際理解教育を推進します。
- ⑦循環型社会を目指す環境教育を推進します。
- ⑧ IT 時代にふさわしい情報教育を推進します。
- ⑨本物と最先端にふれる科学技術教育を推進します。

豊かな人間性の 育成と健康や体 力の向上を図る 教育の充実

あったかハート・元気プラン

- ⑩道徳教育や豊かな体験活動の推進、「心の教科書」(仮称)の作成などにより心の教育を充実します。
- ⑪豊かな心をはぐくみ、国語力を高める読書活動を推進します。
- ⑫スクールカウンセラーの配置など心の教育のサポート体制を充実します。
- ③「共生社会」の実現に向けた人権教育を充実します。
- ⑩文化財の保護・活用を図るとともに、芸術文化活動を充実します。
- ⑤「する・みる・ささえる」スポーツ活動と健康教育を充実します。

がんばる先生・支援プラン

- ⑥教員の意欲を高め、指導力の向上を図る研修などを充実します。
- ①教職員の資質・能力を高める教職員評価制度などの取組を充実します。

- C 府民の信頼を高 める学校づくり
- 安心・信頼の学校推進プラン
- ⑩安心・安全な教育環境づくりを推進します。
- ⑩学校評議員制度や保護者などの声を生かした学校評価の実施などにより、 開かれた学校づくりを推進します。

- D 家庭・地域社会 の教育力の向上
- 子育て・コミュニティ育成プラン
- ⑩子育てに関する学習機会など家庭教育への支援を充実します。
- ②地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実します。

まなび教育推進プラン

「『京の子ども、夢・未来』プラン21」の具現化を図るため、京都府教育委員会では 府民参画の視点を取り入れたアクションプラン「まなび教育推進プラン」を策定しました。

「確かな学力」の向上

子どもたちに 『確かな学力』 を身に付けさせるため、読書活動と結びつけた国語力の育成、家庭における学習の習慣化、また 「子どものための京都式少人数教育」 などの施策を推進します。

確かな学力の基盤となる国語力の育成

- 読書キャンペーン等、学校教育と社会教育が一体と なった読書活動の推進
- 学校図書館支援ボランティアの養成や研修を実施する など、学校図書館等の機能の充実
- 音読・暗唱大会等の実施など、児童生徒の表現力と 理解力の育成

児童生徒に学習習慣を定着させ自ら学ぶ力 の育成を図るための取組の推進

児童生徒の基礎学力の定着と学力の向上を 図るため、子どものための京都式少人数教 育による、学校や児童生徒の状況に応じた より一層効果的な少人数教育の充実

不登校総合対策

不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対する総合 的な支援に向けて、児童生徒の状況に応じた学習支援 や相談体制の充実を図る施策を推進します。

「相談室等における学習支援や相談活動」の充実

○ 小・中学校に相談室等で学習支援や相談活動を行う サポーターを配置

「学校と民間施設との連携」の促進

○ 民間施設において、学習や体験プログラムの開発等を研究する施策を拡充

「相談体制・機能」の充実

- 全中学校にスクールカウンセラーを配置
- 中学校については、不登校生徒数の多い学校にスクールカウンセラーの配置時間を拡充
- 高等学校については、スクールカウンセラーの配置 校を拡充
- 府総合教育センター及び北部研修所にスーパーバイ ザーの配置を拡充

力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進

1 きらきらひとみ・ 授業プラン

Projects to Stimulate Students with Motivational Classes

「確かな学力」の向上と自己実現

Improvement of Solid Academic Abilities and Self-Realization



基礎・基本を徹底して、学力の充実を図り、「生きる力」を育てる授業

Lessons that Ensure Acquisition of Basic Abilities and Skills, Improve Academic Performance and Cultivate 'Zest for Living'

京都府教育委員会は、学力の充実・向上に向けた各学校の取組 を支援するため、すべての教科の基礎となる国語力の向上、現地・ 現場主義による学力の充実・向上のシステム化の推進、全教職員 の意識改革と指導力の向上に取り組んでいます。

「京の国語力向上プロジェクト」として、プロジェクトチームによ る京都府の児童生徒の国語力の課題分析や、京都府版指導資料 の作成等を行います。

また、学力の充実・向上に向けて、「京の子ども夢・未来校」とし て府内50校において実践活動に取り組んでいます。平成18年 度からは学校が企画・立案する学力向上プログラムの公募制を導 入し、効果的な指導プランの作成、多様な指導方法の実践や教材



開発などを行っ たり、積極的な授 業公開を実施し たりしています。

また、児童生徒 の学習状況を的 確に把握、分析す ることによって課 題を明らかにし ながら、指導内容 や指導方法など を工夫・改善し、

学力の充実・向上を図ることをねらいとして、「小学校基礎学力 診断テスト」(4・6年生の国語・算数)及び「中学校学力診断テス ト」(2年生の国語、数学、英語)を実施しています。

To grasp students' academic progress with the purpose of improving teaching qualities, diagnostic academic performance tests of Japanese language and mathematics are administered for 4th and 6th graders, and tests of Japanese language, mathematics and English for 8th graders. In order to cope with current educational issues including raising academic performance levels, the Kyoto Prefectural BOE aims to improve students' Japanese language ability, raise academic standards, reform schools with an emphasis on the principal's leadership, and raise school staff's awareness in order to improve their guidance capacity.

The project team for improving students' Japanese language ability analyzes students' Japanese language skills and also creates a teaching manual for Kyoto Prefecture.

The Kyoto Prefectural BOE invites submission of original plans from schools for raising academic performance, with a view to facilitating the creation of effective teaching plans, to diversifying teaching methods, to developing teaching materials and to facilitating open classes.

子どものための京都式少人数教育 Improving Student-Teacher Ratio 'The Kyoto System'

義務教育9年間で、児童生徒一人一人に基礎学力の定着と学力 の向上を図るため「まなび教育推進プラン」を踏まえて、「子ども のための京都式少人数教育」を実施しています。

小学校低学年では、2人の先生による指導を行うとともに、原 則として小学校3年生以上では、学校や児童生徒の状況に応じて 少人数授業、ティームティーチング、少人数学級を市町村教育委 員会が選択して実施できるように教員を配置しています。

また、小学校から中学校への円滑な接続を図るため、教科とし て初めて学ぶ英語と、学習内容が高度になる数学について、少人 数授業やティームティーチングによる少人数教育が実施できるよ うに教員を配置しています。

The Kyoto System for Teaching in Smaller Class Sizes is implemented in order to ensure students' acquisition of basic academic skills and performance and the further improvement of students' academic level through the course of 9 years of compulsory education.

Teaching staff are deployed to allow 1st and 2nd grade classes to be team-taught by two teachers, and, for classes of



3rd grade and above, to allow local BOEs to choose smallerclass-size teaching or team-teaching depending on the needs of their schools and students.

In junior high schools, teaching staff are deployed to allow lower student/teacher ratio classes and team-teaching for two subjects: mathematics and English language.

2 未来デザイン・応援プラン Projects to Assist with Students' Plans for their Future

多様な個性や能力の伸長 Valuing Individiual Characteristics to Develop Personality and Diverse Competences

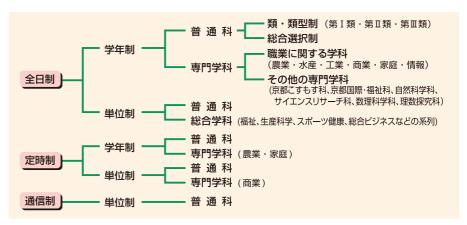
高校教育 Upper Secondary School Education

府立高校の教育制度

Kyoto Prefectural Upper Secondary School System

府立高校では、生徒一人一人の個性 や能力を最大限に伸ばすため、多様な 学科、類・類型、系統を設けています。

Prefectural upper secondary schools have a variety of courses designed to value and develop each student's individual characteristics and realize their full potential.



府立高校改革の推進

The Promotion of Reform in Kyoto Prefectural Senior High Schools

現在、府立高校は、国際化、情報化、高齢化などの社会の変 化、生徒の個性化・多様化の進行、生徒の減少に伴う学校の小 規模化など多くの課題に直面しています。また、21世紀社会で は、高度化、複雑化した社会をたくましく生き抜き、様々な分野 において主体的・創造的に活躍する人材が求められています。

こうした課題や社会の要請に応えるため、京都府教育委員会 では、平成15年3月に府立高校改革の基本的な考え方や施策 の骨組みを示すため、「中学生から選ばれる高校づくり・希望す る高校を選べるシステムづくり」を観点とした「府立高校改革 推進計画」を策定し、その具体的な取組として、中高一貫教育 の実施、入学者選抜制度の改善、専門学科の充実など改善を進 めてきました。

平成16年7月には、もう1つの観点である「活力ある多様 な教育活動が展開できる学校規模の適正化・適正配置 | を内容 とする 「府立高校改革推進計画(Ⅱ)」 を策定し、生徒数減少 の中で学校の活力を維持し、多様な教育活動が展開できる望ま しい学校規模の確保、適正配置を実現できるよう再編整備を進 めてきています。その具体的な取組として、現在、宇治市域の 2 校及び八幡市域の 2 校を再編整備することとして、新たな魅 力ある学校づくりを進めています。

Currently, prefectural senior high schools are required to offer education responding to social changes such as internationalization, informatization and the aging population, and also to meet the diversifying needs of individual students while they face issues such as smaller-sized schools due to a decreasing number of students.

The Kyoto Prefectural Board of Education created The Plan for Promoting the Reform of Kyoto Prefectural Senior High Schools. This aims to make senior high schools more attractive to junior high school students and to create systems to allow a greater choice for junior high school students as they apply to senior high schools. As part of the plan, a new education system integrating junior and senior high schools has been implemented, an entrance selection system into schools has been improved, and the number of comprehensive courses has increased.

The Kyoto Prefectural BOE also promotes reorganization and adjustment to ensure continued optimum school size and placement, to maintain school vitality and to ensure a wide variety of educational activities.

ノーマライゼーションの進展等に 対応した特別支援教育

Special Support Education for the Normalization of Education

LD、ADHD、高機能自閉症等を含め、障害のある児童生徒 一人一人の教育的ニーズに応じ、生涯にわたって心豊かでたくま しく生きる力を培う特別支援教育を進めています。

府立養護学校では、地域の特別支援教育のセンター的役割を 果たすため、医療・福祉等関係機関と連携しながら、小・中学 校等への巡回相談や府民への教育相談等を実施しています。ま た、平成 18 年度からは LD、ADHD、高機能自閉症等の発達 障害により、特に支援を必要とする児童生徒が在籍している府内 の小・中学校に非常勤講師を配置します。

Special educational support is provided to meet the individual educational needs of children and students with disabilities such as Learning Disability(LD), Attention-Deficit Hyperactivity Disorder(ADHD) or High-functioning Autism in order to enable them to cultivate a zest for living a strong and spiritually rich life



throughout their lifetime.

Schools for the disabled cooperate with medical and welfare institutions and function as special educational support centres in local communities, offering consultation to elementary and junior high schools and counselling to prefectural residents. Part-time teachers are placed in elementary and junior high schools where students with special needs are enrolled.

3 地球みらい・創造プラン

Projects to Enhance Global Awareness

社会の変化に 適切に対応する能力の育成

Culitivating Abilities and Skills in Students to Meet the Demands of a Changing Society

国際社会に生きる人材を育てる国際理解教育

Education for International Understanding

国際社会に主体的に生きる日本人の育成という観点から、外国人との交流等の実践的な活動を通して、児童生徒一人一人が広い視野を持ち、自国及び他国の文化や伝統について理解し尊重する態度や、異文化を持つ人々と共に生きる資質や能力をはぐくみます。

With a view to fostering Japanese who can live a proactive life in an international community, we offer educational opportunities such as exchanges with foreign people, enabling students to broaden their mental horizons, cultivate their



attitudes towards understanding and respecting the cultures and traditions of their home and foreign countries, and foster their abilities and skills to live together with people from different cultural backgrounds.



植林作業を通して治水を学ぶ(綾部市立物部小学校)

循環型社会を目指す 環境教育

Environmental Education

循環型社会に向けて、学校・家庭・地域社会が連携 して環境保全やよりよい環境の創造のために、児童 生徒が主体的に行動できる態度や能力を育てます。

Moving towards the establishment of the recyclingbased society, schools, homes and communities cultivate students' independent attitudes and abilities to preserve the environment and create better surroundings.

「京都みらいネットで結ぶ

大学の講義を府立高校にリアルタイム配信

Senior high school students participate in university lectures through video conferencing

高速大容量の京都みらいネットを利用し、双方向リアルタイム方式で大学の講義を府立高校へ配信する高大連携事業を実施しています。

受講した高校生は学校にいながら大学の講義を体験でき、 大学教授と質疑応答を行うなど、新しい学びの発見となって います。

The high-speed broadband network, 'Kyoto Mirai Net', enables university lectures to be delivered to prefectural senior high schools as a part of a project created by the partnership of senior high schools and universities. Students can participate in these university classes and ask questions to university lecturers through video conferencing.



京都外国語大学から府立宮津高校へ配信

IT時代にふさわしい情報教育

Information Education for the IT Age

IT時代を担う子どもたちが情報モラルの重要性を理解し、情報社会に参画する態度などの情報活用能力を身に付けるとともに、ITの特性を生かした魅力ある授業や交流学習などの学習機会を通して、確かな学力を築き、新しい時代をたくましく生きる力をはぐくむ施策を展開します。

Prefectural Upper Secondary Schools have a variety of courses designed to value and develop each student's individual characteristics and realize their full potential.



府立工業高校

地域と人をむすび育てる IT活用プラン

The IT Utilization Plan Connecting People and Communities



「地域と人をむすび育てるIT活用プラン」を踏まえ、高速大容量の光ファイバーを用いた京都府教育情報ネットワーク(京都みらいネット)を活用し、テレビ会議システムによる高大連携事業や府立学校の校内LAN整備などに取り組むとともに、今後、全校種で使える教育情報ポータルサイトを構築し、ITの特性を生かした魅力ある授業づくりを推進していきます。

Efforts are being made to maintain an up-to-date IT infrastructure for the purpose of IT activities in schools and video conferencing link-ups between senior high schools and universities using the fiber-optic high-speed broadband Kyoto Prefectural Educational Information Network.

本物と最先端にふれる科学教育

Exposing Students to Cutting-Edge Technology in Science Education

化学分野や物理分野において、第一線で活躍する研究者、技術者を学校に招いて実施する「特別授業」や生徒が研究機関を訪問して、大学教授から直接指導を受けるなど、先進的な科学技術・理科教育を体験する取組を実施しています。

このような活動を推進するため、国が進める「科学技術・理科大好きプラン」の一環である「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト (SPP) 事業」を積極的に活用しています。

また、府立洛北高校がもうひとつの理科大好きプランである「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」に指定され、理科・数学の内容を融合した学校設定教科「洛北サイエンス」を導入するなど、積極的な取組を進めています。

Science and technology education is based on the policy that it should be introduced from the cutting edge laboratory, such as classes by guest teachers from institutes and laboratories. The Science Partnership Project, which is a part of the science education plan designed by the national government, has been introduced to high school education in order to promote new science education in Kyoto Prefecture.

Furthermore, in 2004, Kyoto Prefectural Rakuhoku Senior High School was designated as a 'Super Science High School' and as such has been making positive steps including the



府立洛北高校

creation of a special school subject called 'Rakuhoku Science', which integrates science and mathematics.

B 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実



あったかハート・元気プラン

Project to foster humane qualities and provide empowerment

豊かな人間性の育成と健康教育の充実

Cultivating Rich Humanity and Improving Health Education

心に響く道徳教育 Moral Education which Reaches Students' Hearts

豊かな人間性や社会性を培うことを目指し、学校の教育活動全体を通じ、児童生徒の実態を考慮しながら、人間としてよりよく生きようとする自覚を深めることを通して、児童生徒の道徳性をはぐくみます。本年度は心の教育の充実に資する教材資料集を作成したり、各界の著名人を府内の小・中学校に派遣し、心に響く授業を行う「京の子どもへ夢大使派遣事業」(「心のせんせい」派遣事業)を実施したりするなど、道徳教育の充実に努めています。

With a view to cultivating humane qualities and social skills, we facilitate students' moral development through nurturing the



「心のせんせい」派遣授業(山城町立棚倉小学校)

basics for living and raising awareness of life. We create teaching materials to aid 'the education of mind and spirit'; we send prominent role models to elementary and junior high schools to give lessons which inspire students in their personal development.

ボランティア活動等の体験活動

Social Action Programs

府立高校、盲・聾・養護学校の児童生徒が、環境美化などのボランティア活動により、地域の人々との交流やふれあいを通して、社会参加に取り組んでいます。

Students of senior high schools, schools for the

blind, the deaf, and for the other disabled students are encouraged to interact with people in the community through social action programs such as environmental care.



「豊かな心」をはぐくむ体験活動 Hands-on Activity to Nurture 'Mind and Spirit'



府内の全小・中学校で、身近な施設や事業所などにおける仕事 探求や職場体験など、「豊かな心」をはぐくむ体験活動を推進し ています。また、受け入れる企業等を登録する「体験活動支援企 業等バンク」を設置し、地域ぐるみで子どもたちの豊かな人間性 を育成する活動を支援しています。

All elementary and junior high schools have procedures which enable their students to gain work experiences in a variety of fields, for example, in company offices, factories or workplaces in local communities. 'The Bank of Companies Supporting

子どもの読書活動の推進

Promotion of Children's Reading Activities

平成16年3月に「京都府子どもの読書活動推進計画」を 策定し、子どもが読書に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身 に付けることができるよう、家庭や学校、地域社会が互いに 協力して、社会全体で読書活動の推進を図ります。

府民みんなで読書活動を推進する社会的気運を盛り上げ、子どもたちがより本に親しみ、豊かな心をはぐくむことをねらいとした「みんなで読もう!1000万冊読書キャンペーン」の実施、推薦図書「京の子ども110選」の作成、また子ども読書の日(4月23日)の啓発事業として「子ども読書絵てがみコンテスト」などを実施しています。

Since the creation of The Plan for Promoting Children's Reading Activities in March 2004, we have been promoting reading activities in families, schools and local communities with a view to fostering students who enjoy reading and are able to develop life-long reading habits.

In order to raise social awareness of the importance of reading activities in daily life, we carry out projects: Let Us All Read 10 Million Books Campaign; The Selection of 110 Recommended Books for Children in Kyoto; The Children's Picture Post Card Contest (for the promotion of Children's Reading Day(April 23rd)).



http://kyoto-book1000.jp/

Students' Work Experiences' (a directory of all companies which support the programme) has proved effective in promoting support for the education of young people in local communities.

人権教育 Human Rights Education

学校教育においては Human Rights Education in Schools

児童生徒の学力の充実や進路保障に努めるとともに、基本的人権や同和問題など様々な人権問題についての正しい理解や認識の基礎と人権尊重の実践的態度を培う教育を進めます。京都府教育委員会が指定する「京の子ども夢・未来校」(人権教育)では、学習内容や指導方法の工夫を行い、その成果を各学校に広めるなど、積極的な研究実践活動を展開しています。また、教職員の指導力向上のため、府総合教育センターや各学校などで研修を行っています。



人権教育研究発表会 (綾部市立豊里中学校)

School education focuses amongst other things on improving students' academic abilities to ensure that they can develop their own careers. A correct understanding and recognition of fundamental human rights and human rights-related issues including *dowa*, and a development of a practical attitude of respect towards human rights are all key aspects in this goal. Designated Schools promote research projects into developing methodology and teaching materials. Seminars for improving teachers' ability for guidance in this field are held at the Kyoto Prefectural Education Center as well as at each school.

社会教育においては Human Rights Education in society

個人の尊厳と人権が尊重される社会の実現を目指し、人権尊重の理念や、同和問題など様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、府民の実践につながる自発的な学習活動の促進に努めています。

Aiming at the realization of a society where individual dignity and human rights are esteemed, endeavors are being made to deepen people's understanding and recognition of the principles of respect for human rights and the related issues including dowa. Citizens' voluntary learning activities are promoted.

健康安全教育 Health and Safety Education

児童生徒の望ましい食習慣を形成するための「食」に関する 指導や食中毒防止対策を実施しています。また、薬物乱用防止 やエイズへの理解を深め、自らの健康について考えるため、各 府立高校の生徒を対象に、専門家による講演会も実施しています。

Every effort is also being made to teach students about the importance of diet to a healthy life, to develop students' attitudes and skills for daily food management, and to prevent food poisoning such as through the O157 epidemic. Each senior high school including schools for the blind, the deaf, and for the other disabled students provides students with seminars by experts to deepen their understanding of drug abuse prevention, AIDS and to consider the importance of their health.



幼稚園教育 Kindergarten Education

幼稚園では、自発的な活動としての遊びを通して、総合的な 指導により人間形成の基礎を培います。 幼児期の生活のほとん どを占める遊びには、幼児の成長や発達にとって重要な体験が 多く含まれています。

Through comprehensive guidance in kindergartens, which emphasizes spontaneous play, the bases for the character formation are founded.

不登校総合対策の充実

Improvement of Comprehensive Measures to Tackle Non-Attendance at School

学校におけるカウンセリング等の教育相談体制の充実を図るため、臨床心理士を「スクールカウンセラー」として配置し、 児童生徒や保護者、教職員への助言・援助等を行っています。

また、不登校対策の充実を図るため、「学校に登校できるが教室に入りにくい児童生徒」に対して相談室等で相談・学習支援を行う「心の居場所サポーター」の配置、「外出はできるが学校には登校できない児童生徒」に対して学校との連携や学習・体験プログラムの開発等の実践研究を民間施設に委託する「民間施設連携支援事業」、「家庭にひきこもり傾向の児童生徒」に対してインターネット等ITや学習シートを活用した相談活動や家庭学習支援などを行っています。

In order to improve educational and personal counselling functions at school, clinical psychologists are employed as 'school counsellors' and provide advice and support to students, parents and teachers. Furthermore, 'supporters' are placed in school counselling rooms to offer counselling and subject tutoring for students who have difficulties staying with other students in the classroom. As part of 'the Programme to Support the Collaboration of Private Institutions and Schools', private institutions are commissioned to research, develop and use special learning activity programmes for those students whilst creating a collaboration model. Consultation and study support through the Internet and special study sheets are offered to reclusive students with difficulties in coming to school.

スポーツ活動や芸術文化活動

Sports, Art and Cultural Activities

運動・スポーツをする習慣を身に付けるために

Cultivating Habits of Exercise and Sport

子どもたち一人一人が、運動やスポーツをする習慣を身に付け、自己の体力を向上させることができるよう、平成17年3月に作成した「体力向上指導の手引き~The First Step~」に基づき、各学校において児童生徒の実情に即した取組を進めています。

府立高校普通科第Ⅲ類体育系では、授業や運動部活動において、スポーツドクターやトレーナー、コーチ等による専門的指導を取り入れるなど、将来スポーツリーダーとして活躍する人材を育成しています。

According to 'The Instructor's Handbook for Building Physical Strength,' educational measures have been taken in order to encourage individual students to improve their habits in exercise and sports in order to improve their overall physical strength to suit their individual needs.



In regular lessons and club activities of sports courses of senior high schools, sports doctors, trainers and coaches provide specialised guidance to foster future leaders in sport.

京都府スポーツ振興計画 Sports Promotion Plan of Kyoto Prefecture

平成16年3月、今後10年間にわたる京都府のスポーツ振興の指針となる「京都府スポーツ振興計画」を策定しました。この計画では、総合型地域スポーツクラブの手法を活用して「生涯スポーツ社会」の実現を図ることとしています。

そのため、総合型地域スポーツクラブ育成のための支援機関である京都府広域スポーツセンターを中心にして、クラブの創設・育成の支援、クラブ運営に必要な人材の育成、インターネットによる府内のスポーツ情報の発信等の事業を実施しています。

According to 'The Sports Promotion Plan for Kyoto Prefecture' developed in March 2004, we aim to accomplish a 'Life-long Sports Society' in ten years by utilizing comprehensive local sports clubs. The Kyoto Prefectural Wide Area Sports Centre provides comprehensive local sports clubs with a variety of support regarding the creation and nurture of clubs, the fostering of human resources to run clubs and the construction of sports-information networks.

平成18年「京都総文」開催

Hosting National Senior High School Cultural Festival

今年度、第30回全国高等学校総合文化祭「京都総文」が開催されます。各種の文化系部活動に全国的規模での発表の場を提供するものであり、芸術文化活動への意欲を喚起し、創造的な人間育成を図ることを目的としています。府内の生徒が主体的に参加し、質実で実りある、京都にふさわしい大会として芸術文化活動の振興につなげていきたいと考えています。

In 2006, Kyoto will be hosting the 30th National Senior High School Cultural Festival. It will

provide opportunities for performances and demonstrations from school clubs engaged in extra-curricular activities of a cultural nature. The event will arouse interest in cultural arts activities and aims to cultivate creative individuals.



文化財保護 Protection of Cultural Properties

京都の伝統文化の継承~心と技を伝える~

Transmission of Kyoto's tradition and culture –its heart and skills– to future generations

文化財の修理、防火施設の設置や後継者育成などに対して補助を行うなど、文化財を後世に伝えるように努めています。 府内の歴史・考古・民俗資料がいっぱいのふるさとミュージアム山城・丹後(府立山城・丹後郷土資料館)では、展示のほか伝統文化の体験教室も開催しています。

Every effort is being made to transmit our cultural properties to succeeding generations by providing special subsidies for the repair of cultural assets, the installation of fire prevention facilities and the training of new successors, etc.



生身天満宮本殿・拝殿 (南丹市)

■国指定・登録文化財(平18.4.1)

Number of Cultural Properties Designated by the National Government (As of April 1, 2006)

区分					京都府				全国			
種別	種別				重文	計	登録	国宝	重文	計	登録	
美術工芸品	絵		画	46	428	474		157	1789	1946		
Arts and Crafts	J	影	刻	37	364	401		126	2480	2606		
	書跡・典籍・古文書		84	632	716		282	2282	2564			
	工芸品			14	152	166	_	252	2148	2400	1	
	考古資料			2	22	24	_	40	512	552	1	
	歴史資料		資料	_	12	12	1	1	140	141	2	
※建造物	件		数	(48)	285	285	208	(213)	2286	2286	5304	
Buildings	ŧ	東(基	東(基)数		545	545	208	(257)	4044	4044	5304	
記念物	特別史跡名勝天然記念物			(14)			_	(161)			3	
Memorials	史跡	名勝天	然記念物		128				2783	3		
重要無形文化財	保持者	芸能	件数		3			38				
Important Intangible		能	人	3								
Properties		工芸技術	件数		11				/			
		技術	人		12				56			
重要民俗文化財	3	有	形		3				203			
Important Folklore	ź	Ħ	形		9				206			
	重要文化的景観 Important Caltural Landscapes					_			1			
重要伝統的建 Historical Architectu	7				73							
選定保存技術	保持者 件数 人		18				46					
Selected Preservation			人	19 5 5					50 23			
Techniques	保存団体 -		件数									
			団体					22				

[※]注 建造物には国宝と重要文化財の両者で一件とするものがあるので重要文化財の数に国宝を含めた。 史跡名勝天然記念物の件数には、特別史跡名勝天然記念物を含めた。

■京都府指定・登録文化財(平18.4.1)

Culture Properties Designated & Registered by the Prefectural Government (As of April 1, 2006)

種別	_	_	区分	指定	登録	計	
美術工芸品	i	絵	画	45	8	53	
Arts and Crafts	J	影	刻	41	8	49	
		Ιŧ	- 品	37	9	46	
	ī	書跡·	·典籍	12	1	13	
	1	古艺	て書	34	8	42	
	i	考古	資料	18	1	19	
	J	歴史	資料	12	1	13	
		Ī	†	199	36	235	
建造物	1	件	数	94	80	174	
Buildings	ŧ	東(基	甚)数	260	135	395	
無形文化財	芸	华	上 数	6	_	6	
Intangible Properties	工芸技術	保持	者(団体)	8	_	8	
	芸能	华	声数	1	_	1	
		保持	者(団体)	2	_	2	
民俗文化財	;	有	形	2	12	14	
Folklore	;	Ħ	形	18	68	86	
		Ī	†	20	80	100	
史跡名勝		史	跡	21	_	21	
天然記念物 Memorials	:	名	勝	16	_	16	
	天	然言	己念物	15	5	20	
		Ī	†	52	5	57	
文化財環境保全 Culture Environment	地 Pres	₹ ervat	ion Areas		決定67		
選定保存技術		件	数		選定 2		
Techniques	保持	者及び	ゲ保存団体		認定 3		
合 計 Tota	決定67 選定 2	642					

※注 建造物の棟(基)数並びに無形文化財及び選定保存技術の 保持者(団体)の認定件数は合計に含めない。

C 府民の信頼を高める学校づくり

Project to Support Excellence In Our Teachers

意欲・情熱を持った教員の育成

Supporting enthusiastic teachers, who are committed to their work

教員の指導力を高める研修の改善・充実 Programs to Improve Teaching Ability

京都府教育委員会では、学校教育に寄せられる府民の期待に 応えられるよう、高い指導力に加え、豊かな人間性、広い社会性、 高度な専門性を持つ教員を育成するため、府総合教育センター を中心に大学院や民間企業への派遣など、様々な研修を実施し ています。

In order to meet modern expectations of school education, various kinds of courses are offered for teachers. Teachers have access to both Education Center courses and long term study courses at graduate schools or in private enterprises not only to improve teaching ability but to heighten social awareness and professional expertise.



平成17年度「京都府公立学校優秀教職員表彰」教育実践交流セミナー

教員の資質を高める新しい人事管理システム New Personnel Management System

意欲と情熱をもって熱心に取り組む教職員の努力に報い適切に評価する一方で、指導力に課題がある教員には厳正な対応を行う人事管理システムを導入し、教員の資質向上に努めています。

京都府教育委員会では、平成 18 年度から全府立学校、市町村立小・中学校で教職員評価制度を実施しています。

To improve teacher quality, a new personnel management system has been introduced to reward enthusiastic teachers duly and also to take authoritative meaningful action on teachers falling short of the standards.

School staff evaluations are implemented in all prefectural schools and municipal elementary and junior high schools.

6 安心・信頼の学校推進プラン Projects to Develop a Safe and Secure School Environment

保護者や地域社会に信頼される学校づくりの推進

Development of school environment to achieve a trusting relationship with parents and the communities

安心・安全な教育環境づくり

Establishing Safe and Secure Educational Environment

児童生徒が安心・安全で快適な学校生活を送ることができるよう、府立学校の改築や屋上防水工事、設備改修工事等を計画的に行っています。

特に地震対策のための校舎等の耐震化工事については、重要な課題と考えこれまで積極的に行ってきましたが、今後、早期かつ計画的に推進していきます。

To ensure students' safety and security at school, reconstruction, waterproofing of rooftops, and repairing of school facilities are being carried out. Priority has been given to quake proofing of school buildings which will be carried out according to our plan.

学校安全体制の整備・推進

Improving School Security

各学校(園)における防犯教室・訓練の実施や、学校(園)独自の危機管理マニュアルの改善を推進するとともに、子どもたちの安全確保を図るため、学校での取組に加え、スクールガード・リーダーによる巡回指導やスクールガード養成セミナーの開催により、地域ぐるみの取組が広がるよう努めています。

We encourage each educational institution to make their school crisis management manual usable and effective through crime prevention drills. In addition to school procedures, we encourage local communities to make security measures,

評価と公開を軸とした学校づくり

Keys to Improving School Performance: Evaluation and Disclosure of Information

京都府教育委員会では、全府立学校、市町村立小・中学校で「学校評価」を実施しています。

学校が保護者や地域の人々の願いや期待をしっかり受け止め、応えていくためのシステムを確立するため、教育活動その他の学校運営の状況について情報提供を行うとともに、児童生徒、保護者、学校評議員等による評価を取り入れながら、自ら点検・評価を行います。学校は、評価の公表に努め、家庭や地域社会と連携・協力して子どもの健やかな成長を図っていく観点から、より一層地域社会に開かれた学校づくりを推進しています。

School evaluation are implemented in all prefectural schools and municipal elementary and junior high schools.

In order to establish a system where a school accurately grasps and responds to the wishes and expectations of parents and communities, schools are disclosing information on various educational activities and school management to people in the community, while conducting self-evaluations which take into account the evaluations by students, parents and school councilors. Schools are trying to disclose results of evaluations and become more open to their communities in order to promote cooperation with families and local people.

making use of 'school guards' in order to ensure safety for students.

家庭・地域社会の教育力の向上

子育で・コミュニティ 育成プラン

Project to Foster Child-Focused Learning within the Community

家庭・地域社会との連携強化

Stronger ties between families and local communities

家庭の教育力の向上 Improving Educative Function of the Family

すべての教育の出発点である家庭教育の在り方を見つめ直し、 家庭の教育機能を高めるための取組の充実に努めています。

また、子育てについての悩みや不安を持つ保護者に対する相 談体制の整備に努めています。



We recognise the educational function of families as the base of all education and endeavour to implement more effective measures to enhance that function. We are promoting more effective counselling systems for parents and guardians with anxieties and worries about raising their children.

地域社会全体で子どもを育てる環境づくり

Supporting Local Communities to Raise Children



「京のわくわく探検事業」(城陽市)

また、府立高校では、学校施設を活用して土曜日における子 どもたちの体験活動・学習活動の機会として 「府立高校サタデ 一広場活動事業 | に取り組んでいます。

こうした地域での様々な体験活動や地域の人々との交流を通 して、地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充 実します。

Prefectural senior high schools provide hands-on learning activities at their school campuses on Saturdays.

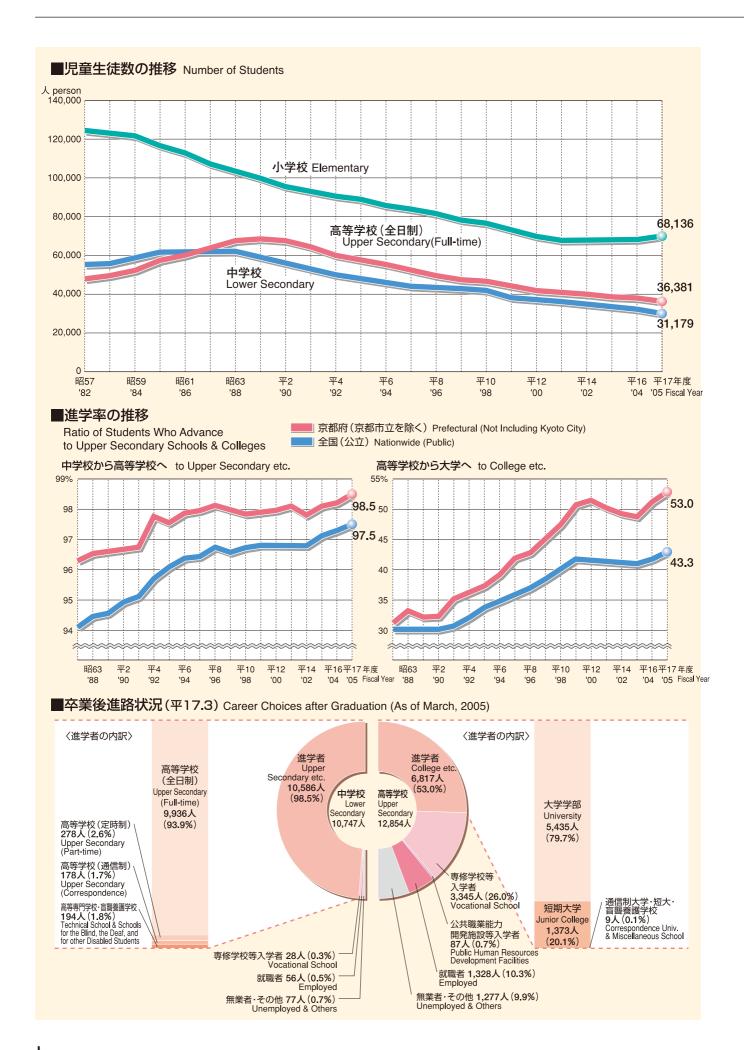
Through various activities and exchanges in local communities, we support local communities in developing a child-nurturing environment.

障害のある子どもも一緒に、京都らしい体験活動に取り組む「京 のわくわく探検事業」 や、子どもたちのふるさとに対する思い や意見を生かした体験活動等に親子で一緒に参加し、地域のよ さを再発見する「『わがまち、見つけ隊』 地域貢献活動モデル 事業」を実施しています。

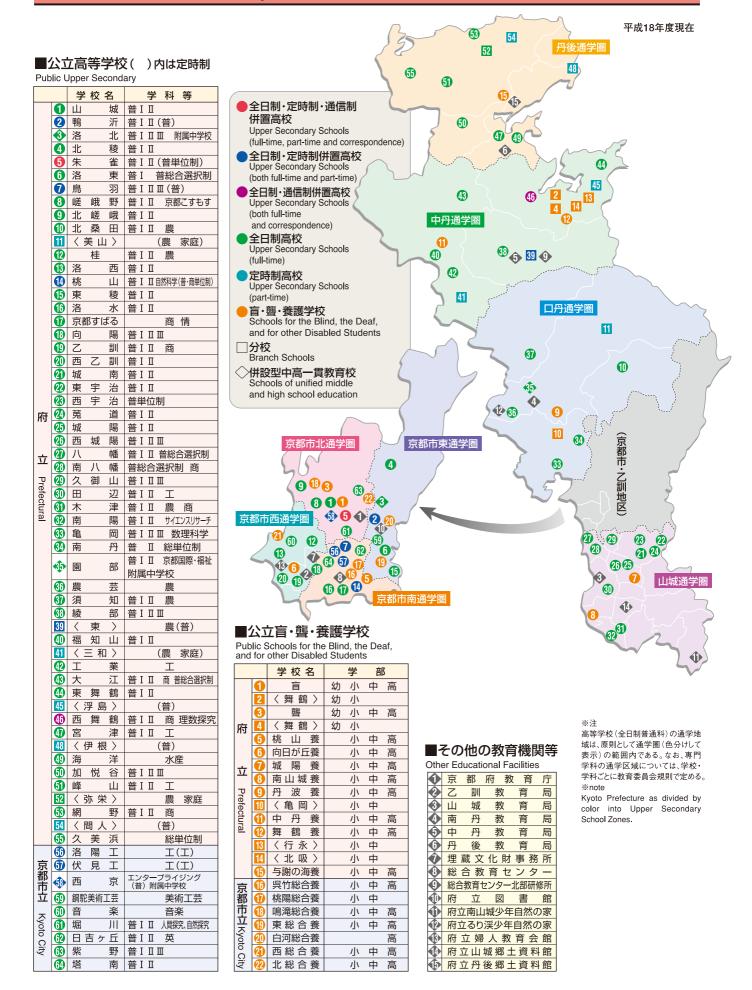
Hands-on activities that can be enjoyed by disabled and ablebodied children together, and that reflect the uniqueness of Kyoto are provided. Hands-on activities for parents and children to explore their local areas for rediscovering its merits are also offered.



「府立高校サタデー広場活動事業」(府立久美浜高校)



京都府の教育施設 Kyoto Prefectural Public Education Institutions



平成17年5月1日現在 (As of May 1, 2005)

区 分				学校数				一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一					Į.
				Number of Schools			学級数 Number	Number of Students			Number of Teachers		
	Classifica	ıtion		本校 Main Schools	分校 Branch Schools	計 Total	of Classes	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
		公	立①	71	2	73	242	2,608	2,587	5,195	7	372	379
幼 稚 園		京都市	を除く③	54	2	56	185	1,975	1,998	3,973	2	288	290
		京都可	市立④	17	_	17	57	633	589	1,222	5	84	89
Kind	dergartens	国	立⑤	1	_	1	5	70	69	139	-	7	7
		私	立⑥	162	_	162	1,187	14,287	14,016	28,303	96	1,658	1,754
		計		234	2	236	1,434	16,965	16,672	33,637	103	2,037	2,140
		公	立①	435	5	440	5,472	70,251	66,802	137,053	3,006	5,136	8,142
		京都市な	を除く③	252	2	254	2,834	34,793	33,343	68,136	1,599	2,811	4,410
刂	、学 校	京都市	市立④	183	3	186	2,638	35,458	33,459	68,917	1,407	2,325	3,732
Elemei	ntary Schools	国	<u>寸</u> ⑤	2	_	2	31	535	544	1,079	20	24	44
		私	立6	7	_	7	81	1,232	1,745	2,977	62	71	133
		計		444	5	449	5,584	72,018	69,091	141,109	3,088	5,231	8,319
		公	立①	180	1	181	2,053	31,545	29,749	61,294	2,682	1,715	4,397
		府	立2	1	_	1	4	67	93	160	9	4	13
4	9 学 校	京都市を	を除く ③	98	_	98	1,059	15,919	15,100	31,019	1,383	919	2,302
Lowe	r Secondary	京都市	市立④	81	1	82	990	15,559	14,556	30,115	1,290	792	2,082
	Schools	国	立 ⑤	2	_	2	22	382	403	785	28	19	47
		私	立6	25	_	25	250	3,657	4,947	8,604	303	176	479
		計		207	1	208	2,325	35,584	35,099	70,683	3,013	1,910	4,923
		公	立①	57	2	59	1,108	21,036	21,141	42,177	2,333	892	3,225
		 府	<u>寸</u> ②	48	2	50	955	17,972	18,409	36,381	1,925	721	2,646
	全日制		市立④	9		9	153	3,064	2,732	5,796	408	171	579
	Full-time	国	立 (5)	1	_	1		245	353	598	26	9	35
<u></u>		—— 私	立 6	39	_	39	•••	14,715	15,009	29,724	1,295	467	1,762
高等 学校		計		97	2	99	•••	35,996	36,503	72,499	3,654	1,368	5,022
		公	立①	⟨7⟩ −	⟨1⟩ 5	⟨8⟩ 5	117	1,673	845	2,518	236	58	294
Upper Secondary		<u> </u>	立 立 ②	(4) -	<1> 5	⟨5⟩ 5	73	939	710	1,649	133	42	175
Schools	定時制		市立④	⟨3⟩ −		⟨3⟩ −	44	734	135	869	103	16	119
	Part-time	私	立⑥	2	_	2		153	305	458	22	8	30
		計		⟨7⟩ 2	⟨1⟩ 5	⟨8⟩ 7	•••	1,826	1,150	2,976	258	66	324
	通信制 - Correspondence	府	<u> </u>	(2) -	_	⟨2⟩ −	•••	670	718	1,388	24	15	39
		私	<u>並</u> ⑥	⟨3⟩ −	_	⟨3⟩ −	•••	80	55	1,385	16	8	24
		計		(5) -	_	⟨5⟩ −	•••	750	773	1,523	40	23	63
 盲学校	Schools for the Visually Impaired	府	<u> </u>	1	1	2	29	28	20	48	33	28	61
聾学校			<u> </u>	1	1	2	36	47	44	91	30	51	81
_ J	riearing impaired	公	立①	15	3	18	570	1,219	720	1,939	615	762	1,377
養護学校 Schools for the Physically and Mentally Impaired		五 <u></u> 府	<u>立</u> ②	8	3	11	337	694	411	1,105	362	473	835
			市立④	7		'- <u>'</u> -'- 7	233	525	309	834	253	289	542
		国	立⑤	1	_	1	9	45	22	67	15	14	29
		計	- 1 -	16	3	19	579	1,264	742	2,006	630	776	1,406
		公	立①	760	20	780	9,627	129,077	122,626	251,703	8,966	9,029	17,995
		ム 府	<u>立</u> ②	59	12	780	1,434	20,417	20,405	40,822	2,550	1,334	3,884
	合 計		<u>サ</u> ・	404	4	408	4,078	52,687	50,403	103,128	2,984	4,018	7,002
É			市立④	297		301							
	Total		<u>立⑤</u>		4	7	4,115	55,973	51,780	107,753	3,432	3,677	7,109
		国 1/2	<u>立</u> ⑥	7	_		•••	1,277	1,391	2,668	1 704	73	162
		私	π @	235	-	235		34,124	36,077	70,201	1,794	2,388	4,182
(注1) 「…」は、非調査項		計		1,002	20	1,022	•••	164,478	160,094	324,572	10,849	11,490	22,339

⁽注1) 「…」は、非調査項目



⁽注2)区分の「京都市を除く③」は、京都市立学校を除く府内市町村立学校を表す。

⁽注3) 高等学校の学校数で、〈 〉内は全日制と併置している学校数を表し、外数である。

⁽note) ① Public ② Prefectural ③ Not Including Kyoto City ④ Kyoto City ⑤ National ⑥ Private "…" is non-investigated item. 〈 〉 : Part-time existed with Full-time